

根室沿岸に大津波警報

花咲港に2.8Mの津波が襲う

3月11日午後2時46分ごろ、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生し、宮城県北部では最大震度7の強い揺れを観測しました。

この地震により太平洋沿岸を大津波が襲い、東北地方から関東地方は大きな被害を受け、日本国内で発生した地震としては、観測が開始された明治以降最大の地震となりました。

根室沿岸は、地震発生後の午後2時49分に「津波注意報」が発令され、午後3時14分には「津波警報」、午後3時30分には「大津波警報」が発令されました。

根室市災害対策本部では、津波注意報により「避難勧告」を発令、その後、津波警報、大津波警報への切り替えに伴い「避難指示」を発令し、同法無線や広報車等により沿岸住民に対して、高台等への避難を指示しました。

午後3時57分、花咲港に最大波2.8メートルの大津波が押し寄せ、一気に岸壁を覆った津波は港内に停泊していた船舶や車両を襲い、そして、防潮堤を越え市場に水揚げされていた水産物を押し流し、周辺の道路や民家等の建物にも到達し、床上浸水や漁業資材などに被害を与えました。

根室港での最大波は0.7メートルを記録し、その後も数度にわたり津波が押し寄せ、翌日まで警報が続きました。津波は根室沿岸全域にわたり押し寄せ、甚大な被害をもたらしました。

東北地方太平洋沖地震

三陸沖マグニチュード9.0の巨大地震



岸壁を越える津波 11日午後3時53分